

科目名: ストリートファッション論		科目コード	GA22
科目主査: 高島 克子 担当講師: 高島 克子		単位	2
授業の目的と概要		グループワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
<p>ファッションは、街・ストリートとの関係において、互いに影響を与えながら、例えば「原宿・渋谷・銀座・代官山」などの話題のエリアとダイナミックな関係を築いています。そしてこの街には、新しいファッションをした(したい)若者が集います。本科目では、キーワードとなる「ストリートファッション」を、戦後から現在にわたる時代の移り変わりとともに現代の女子学生、ヤングファミリーなどの実態や親世代との関係、ファッション都市「東京」の変遷を通じて理解していきます。</p>			
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:	
履修の前提となる知識 その他特記事項	<p>初学者向けのスクーリングですが、テキストは通読し、全体の流れを把握しておいてください。事前学習は、重要です。事前にテキストを熟読し、わからない点や自信のない点があったら、マーキングしておきましょう。</p>		
テキスト	『ストリートファッション論』、渡辺 明日香、産業能率大学出版部、2011 年		
この科目の 到達目標	<p>ファッションの意味、歴史的な変遷、循環性について理解および説明でき、ファッションと街の相関性について、エリアの変遷、集う人々の特徴、建築や街の構造とファッションとの関連性が理解できる。</p>		
成績評価 の方法	<p>授業態度を重視し、授業時間中の集中度合い、関心度・意欲を評価対象とします。 最終試験は、択一問題の配点を1問4点とし、15 問。論述問題を1 問40点とし、1 問出題します。授業を聞くこと、重要な点はノートにまとめて下さい。</p>		
事後学習	<p>映画やドラマ、絵画など積極的に見る機会を作り、ファッションの変遷・ファッションと社会的・経済的背景の関連性のチェックを下記サイトやファッション雑誌・新聞、スマホアプリなどで継続して行って下さい。 [WWDジャパン] https://www.wwd-japan.com, [Fashion Press] https://www.fashion-press.net など</p>		
事後学習の 参考文献	<p>『ファッションスタイルクロニクル イラストで見るおしゃれと流行の歴史』高村 晃州, グラフィック社, 2018 年 『「イノベーター」で読むアパレル全史』中野 香織, 日本実業出版社, 2020年 『モード後の世界』栗野 宏文, 扶桑社, 2020年(電子書籍有り)</p>		
スクーリング受講時に用意するもの			
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具			